

SDGs宣言書

当社は「地域社会との共感」を経営理念とし、お客様や地域社会からの信頼を第一義に考え、高品質なものづくりに徹し、自然災害に強い企業を目指します。今般、国連が定めた「持続可能な開発目標 SDGs」の趣旨に賛同し、当社の事業を通じて持続可能な社会の実現を目指して、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

宣言日

2024年10月11日

宣言者

株式会社 川田建材工業
代表取締役 川田 秀 樹

重点的な取組テーマ	取組内容	関連するゴール
公平・公正な事業運営	➤ 法令や社会通念として確立されたルールやモラルの遵守、コンプライアンス意識の醸成を図り、公平・公正な事業運営に努めます。 ➤ 品質管理を徹底するとともに、最新の建設技術や耐震設計を採用し、自然災害に強い持続可能なインフラ整備に貢献します。	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 16 平和と公正をすべての人に 17 パートナーシップで目標を達成しよう
地域から信頼される事業運営	➤ LED照明やエコカー導入によるエネルギー利用の効率化、3Rの推進(リデュース・リユース・リサイクル)による廃棄物の削減に取り組みます。 ➤ 児童自立支援施設への寄付や、地元小学校のボランティア活動参加、就業体験受入など地域社会貢献に取り組みます。	3 すべての人に健康と福祉を 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を
ダイバーシティ社会の実現	➤ 多様な人材を受け入れ、個性を尊重し、従業員一人ひとりが個々の能力を最大限に発揮し活躍できる環境整備を推進します。 ➤ 計画的な年休取得やリフレッシュ休暇導入、業務効率化(ICT活用・Webex導入など)により、ワークライフバランスを推進します。	3 すべての人に健康と福祉を 5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう



SDGs(Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標)は2015年に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」を誓い、国、地方自治体、企業、市民すべてに行動が求められています。